

AK390HT シリーズ レーザ焼き入れヘッド

定格パワー 20KW



概要

AK390 レーザ焼き入れヘッドは、2014 年にスイスの RayTools AG 社から発売された、高出力の工業用ファイバーレーザー加工ヘッドです。水冷式の非球面銅ミラーを内部に使用しています。異なる集光銅ミラーの一体スポットを交換することにより、異なるサイズの光スポットのレーザー表面硬化機能を達成することができます。

特長

- 高定格パワー：ダイレクト水冷銅ミラーを採用し、長寿命で最大定格パワーは 20 KW を達成
- 調整可能なスポットサイズ：特殊な一体型ミラーを使用することにより、様々なサイズの長方形のスポットを生成して表面硬化を達成可能
- 高効率水冷：二重水冷構造の設計により、ミラーホルダーとレーザーヘッド本体には水冷式インターフェイスが装備されており、作業時間を延長可能

仕様

定格パワー	≤ 20 KW	アシストガス圧力	≤ 6 bar
ファイバーインターフェイス	QBH, LLK-D, QD	カバーガラス	~ φ50 x 2 mm
開口径	49.5 mm	重量(構成による)	~ 4 kg
コリメーターミラー焦点距離	75mm, 100 mm, 150 mm, 200 mm	KIS サイズ	10 x 2
集光ミラー焦点距離	300 mm		15 x 2
KIS サイズ	10×2, 15×2, 10×2, 20×2, 20×4		20 x 2
			20 x 4

図面

(準備中)